

15.6 型ワイドタッチパネル液晶ディスプレイ

取扱説明書（設置編）



LT16W81L

梱包品を確認する	2
各部の名称	4
コンピューターと接続する	6
電源の入れ方 / 切り方	14
安全にお使いいただくために	15
情報一覧	裏表紙

ご使用前に

- ご使用の際は、必ず本書をよくお読みください。
- 本書は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見られる場所に保管してください。
- 本機の詳しい操作方法や調整方法については、取扱説明書（操作編）をご覧ください。
電子（PDF）で提供しています。

<http://www.epsondirect.co.jp/download/manual/c80431000.pdf>

※ インターネット接続が必要です。



梱包品を確認する

はじめに梱包品がそろっているか確認します。万一、梱包品の不足、仕様違いがありましたら、商品お届け後 8 日以内に担当窓口までご連絡ください。詳しくは、**別紙**『サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）』をご覧ください。



参考

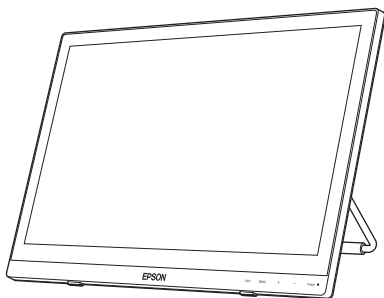
保証書について

当社では、ご購入日や保証サービスなどのお客様情報をデータベースで登録・管理しています。このため、保証書は添付されていません。

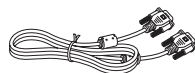
1

ハードウェアを確認する

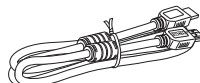
ハードウェアがそろっているか、確認してください。



ディスプレイ



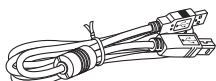
VGA ケーブル



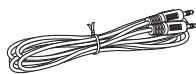
HDMI ケーブル



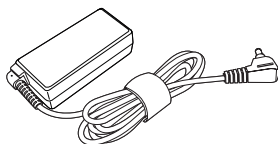
電源コード



USB ケーブル



オーディオ
ケーブル



AC アダプター
(PEW190237W8)

2

マニュアルを確認する

マニュアル類がそろっているか、確認してください。

- 取扱説明書（設置編）（本書）
- サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）

取扱説明書（操作編）は電子（PDF）で提供しています。

<http://www.epsondirect.co.jp/download/manual/c80431000.pdf>

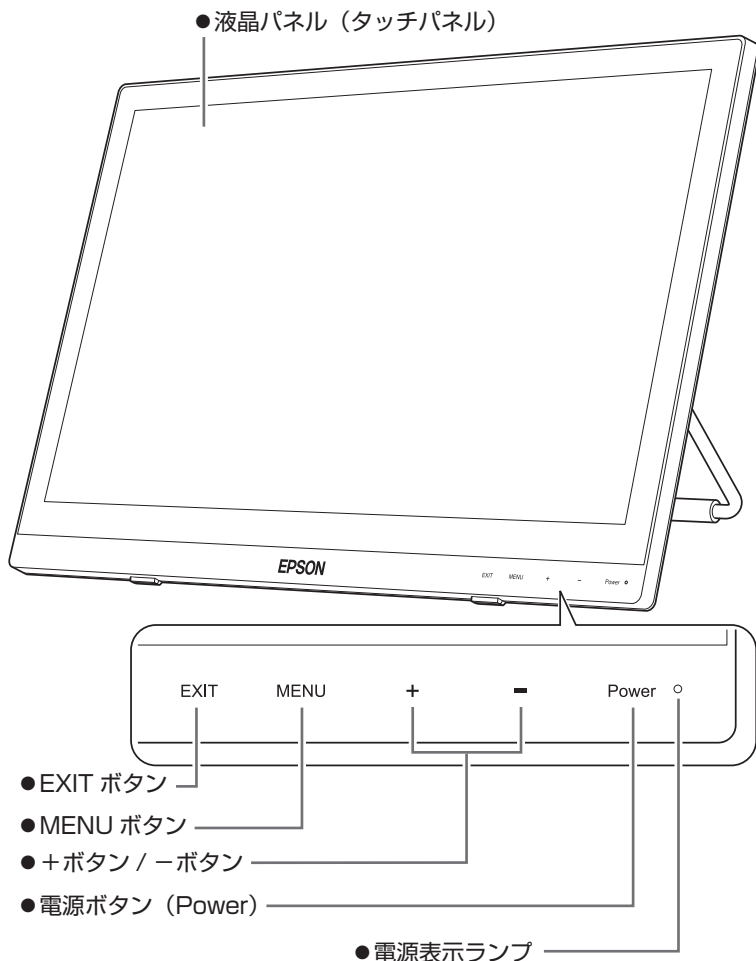
※ インターネット接続が必要です。



各部の名称


本機の各部の名称を記載します。

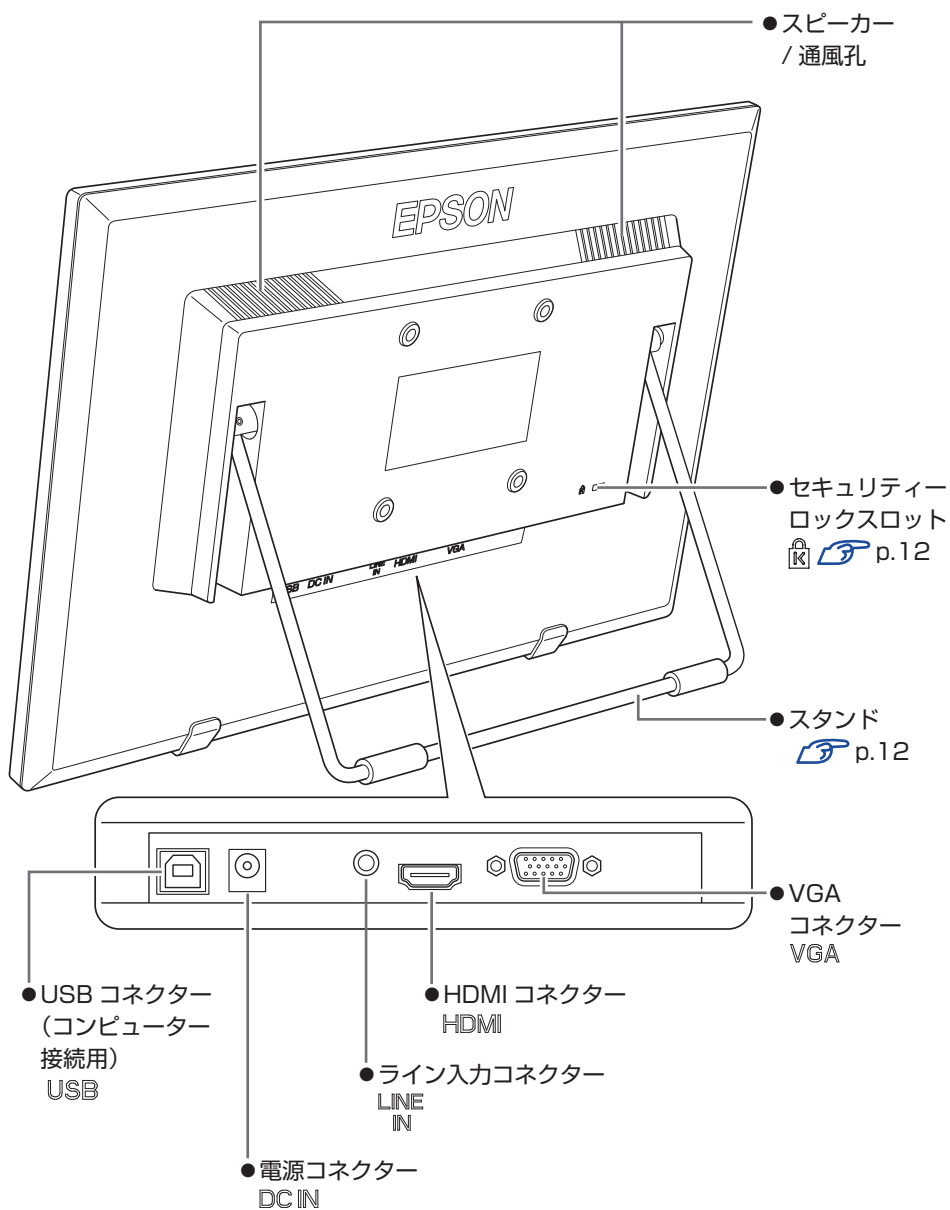
前面



ランプ表示	本機の状態
緑色点灯 *	通常動作
オレンジ色点灯	スタンバイ
消灯	電源切断時

* 「LED OFF」 に設定している場合、ランプは緑色点灯しません。
「LED OFF」 設定については、『取扱説明書（操作編）』（PDF）をご覧ください。

 p.3 「マニュアルを確認する」



コンピューターと接続する

本機を設置し、コンピューターと接続して、使用できる状態にする手順を説明します。

接続するコンピューターのマニュアルも合わせてご覧ください。

設置における注意



- 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
- 本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。次の点を守ってください。
 - ・押し入れや本箱など風通しの悪いところに設置しない。
 - ・毛布やテーブルクロスのような布をかけない。

各種コード（ケーブル）接続時の注意



- 本機には、必ず同梱された電源コード/ACアダプターを使用してください。また、同梱された電源コード/ACアダプターは、ほかの製品に使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- 電源コードのたこ足配線はしないでください。発熱し、火災の原因となります。家庭用電源コンセント（交流 100V）に接続してください。
- 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。取り扱いを誤ると、火災の原因となります。
 - ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
 - ・電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。
 - ・電源プラグを長期間コンセントに差したままにしない。
 - ・コンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持つ。電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて、刃の根元や刃と刃の間を清掃してください。



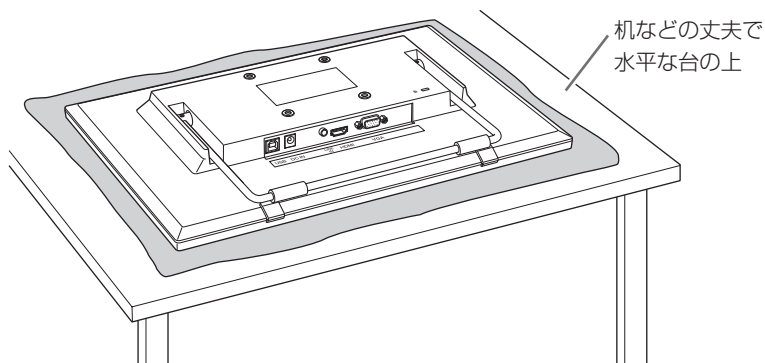
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 各種コード（ケーブル）は、本書で指示されている以外の配線をしないでください。配線を誤ると、火災の危険があります。

接続は、本機およびコンピューターの電源を切った状態で行ってください。

1 設置場所（机などの丈夫で水平な台の上）を確保します。


2 背面を上にして置きます。

液晶画面を傷つけないよう、台の上に薄い布などを敷いておいてください。




3 コンピューターの出力コネクター*を確認し、接続に使用するケーブルを選択します。

* グラフィックスボードをお使いの場合は、グラフィックスボードの出力コネクター

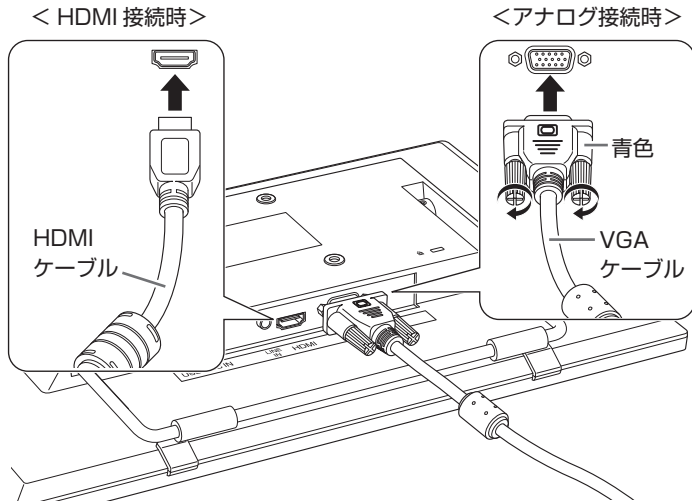
コンピューターの出力コネクター	接続方法	使用ケーブル
 < HDMI コネクター >	HDMI 接続 (デジタル画像+サウンド)	HDMI ケーブル
 < VGA コネクター >	アナログ接続	VGA ケーブル

- HDMI 接続の方がアナログ接続よりも鮮明な画像を表示できます。
- 電源連動機能を使用する場合は、HDMI 接続してください。

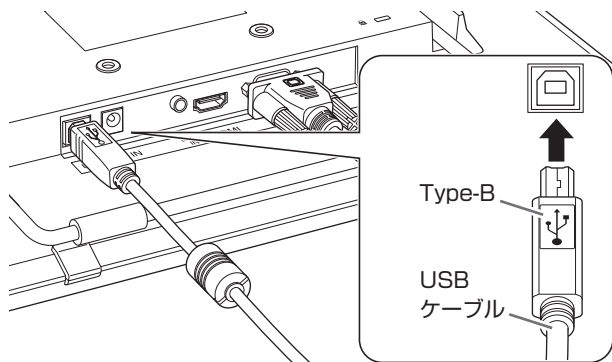
 p.14 「電源連動機能 (HDMI 接続時)」



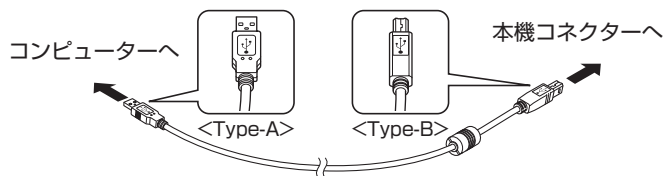
- 4** 選択したケーブル（1本）で本機とコンピューターを接続します。
VGAケーブルの場合は、プラグ両側のネジを締めて、しっかり固定します。



- 5** タッチ操作で使用するために、USB ケーブルで本機とコンピューターを接続します。



USB ケーブルとコネクターの形状を確認して接続してください。



複数台のディスプレイを接続して使用する場合は、本機をタッチディスプレイとして使用するための設定が必要です。

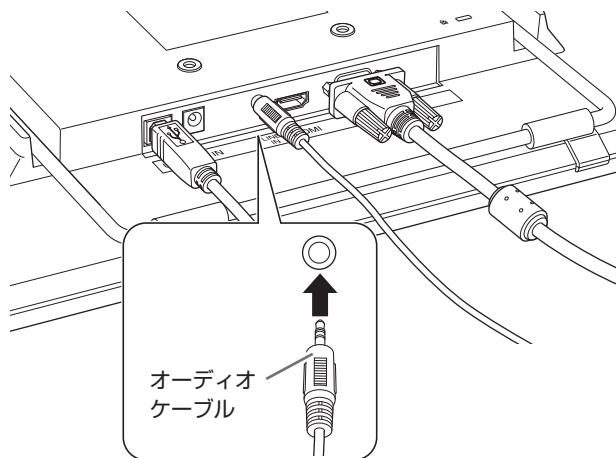
設定方法は、次の場所をご覧ください。

<http://faq.epsondirect.co.jp/faq/edc/app/servlet/qadoc?032792>

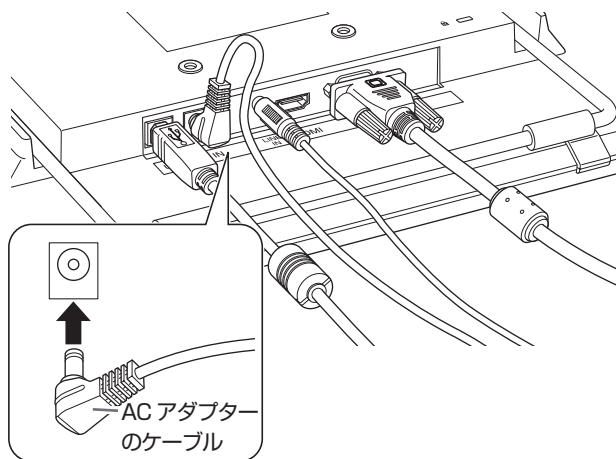


- 6** 本機のスピーカーから音声出力する場合は、オーディオケーブルで、本機のライン入力コネクタ（LINE IN）とコンピューターのライン出力コネクタを接続します。

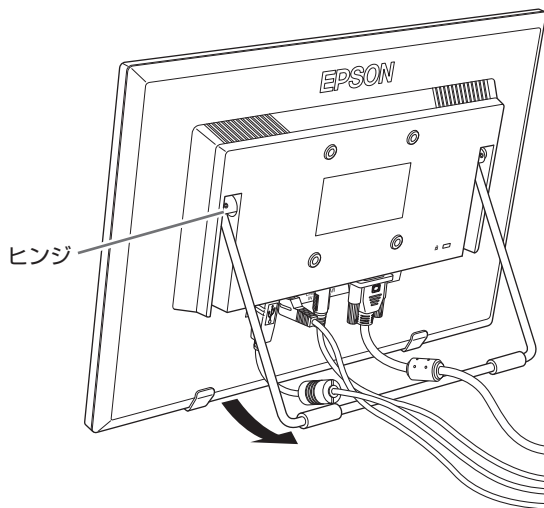
※ HDMI ケーブルでコンピューターと接続した場合は、この作業は必要ありません。



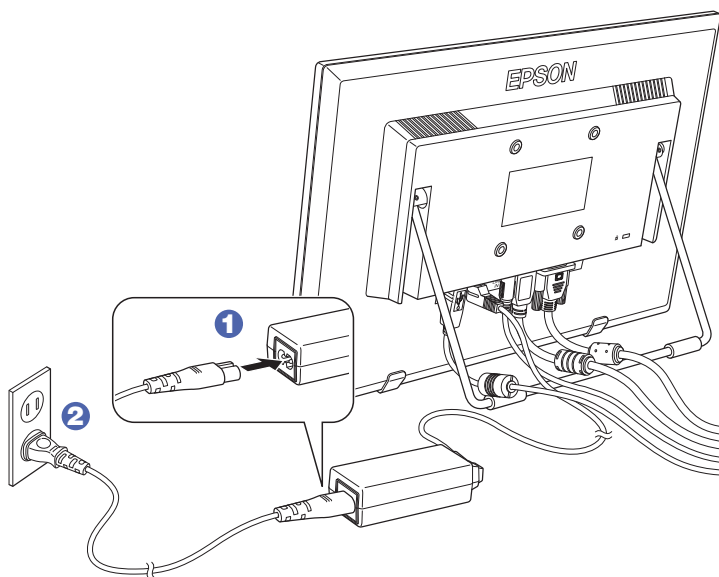
- 7** 同梱の AC アダプターを、本機の電源コネクタ（DC IN）に接続します。



- 8** スタンドを広げながら、本体を起こして設置します。
スタンドを動かすときは、ヒンジ部には手をはさまないように注意してください。



- 9** 電源コードを AC アダプターと電源コンセントに接続します。

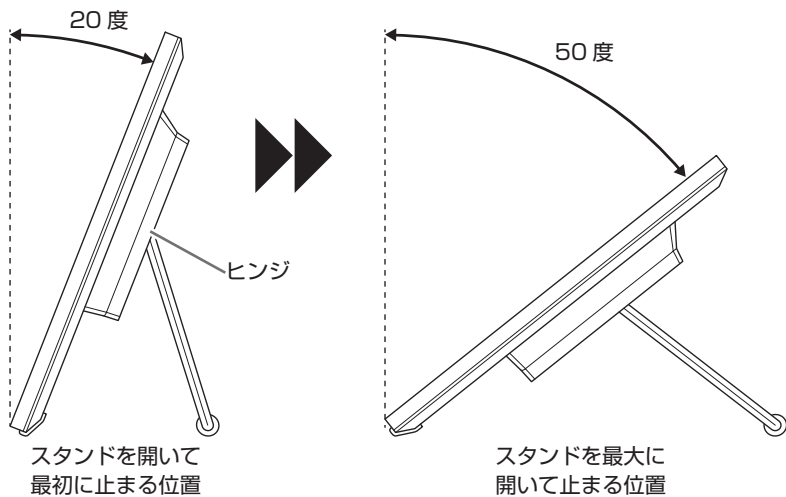


これでコンピューターとの接続は完了です。

画面の角度を調整する

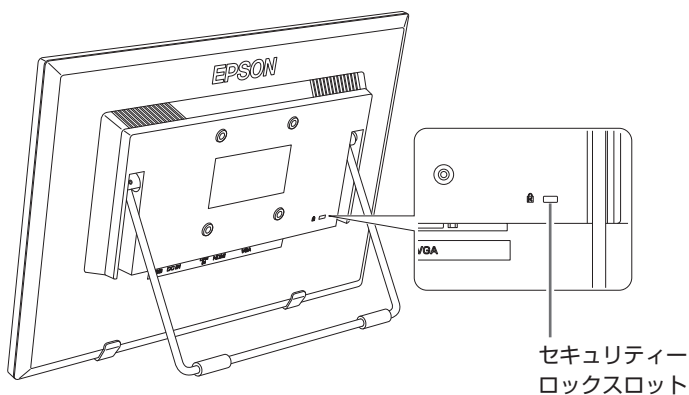
スタンドを動かして、角度を調整します。画面の角度は 20 度～50 度の間で使用してください。

スタンドを動かすときは、ヒンジ部に手をはさまないように注意してください。



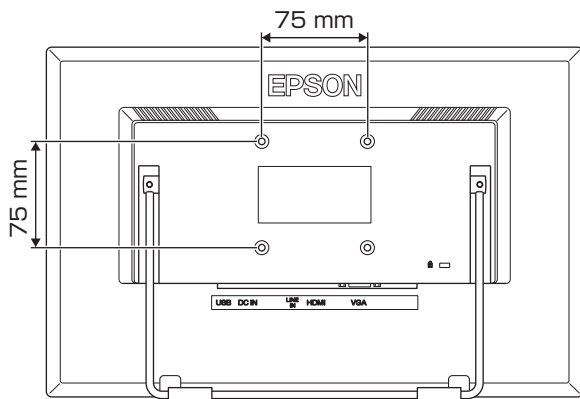
セキュリティロックスロットを利用する

本機背面の「セキュリティロックスロット」には、市販の盗難抑止ワイヤー（セキュリティロック）を取り付けることができます。



VESA規格対応製品を使用する

本機背面のネジ穴は VESA 規格に対応しており、VESA 規格に対応したスタンドやアームを取り付けることができます。
お客様ご自身でネジを用意される場合、L8～L10のネジを使用してください。



電源の入れ方 / 切り方

本機の電源の入れ方、切り方について説明します。コンピューターの電源の入れ方、切り方は、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

電源を入れる


電源を入れる手順は次のとおりです。

1 本機の電源ボタン (Power) をタッチして、電源を入れます。

本機の電源表示ランプが緑色に点灯します。

※「LED OFF」に設定している場合、ランプは緑色点灯しません。

「LED OFF」設定については、『取扱説明書 (操作編)』(PDF) をご覧ください。

 p.3 「マニュアルを確認する」

2 コンピューターの電源を入れます。

画面が表示されます。

※本機への入力信号が無い場合、画面は表示されず、電源表示ランプがオレンジ色に変わります。ケーブル類が正しく接続されているか確認してください。

※+または-ボタンのどちらかをタッチすると、音量を調整するメニューが表示されます。

+ボタン / -ボタンを同時にタッチすると、ミュート(消音)になります。

電源を切る

電源を切る手順は次のとおりです。

1 コンピューターの電源を切ります。

画面表示が消え、本機の電源表示ランプがオレンジ色に変わります。

2 本機の電源ボタン (Power) をタッチして、電源を切ります。

本機の電源表示ランプが消灯します。

※電源連動機能を設定している場合は、コンピューターで作業中のデータを必ず保存してから本機の電源ボタンをタッチして電源を切ってください。

電源連動機能 (HDMI 接続時)



本機は電源連動機能に対応しています。電源連動機能に対応しているコンピューターと接続すると、本機の電源ボタンで、コンピューターの電源をオン / オフできます。

詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。


安全にお使いいただくために

本書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示が使われています。



その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 障害や事故の発生を防止するための禁止事項の内容を表しています。

	製品の取り扱いにおいて、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
---	-------------------------------------


- 障害や事故の発生を防止するための指示事項の内容を表しています。

	必ず行う事項（指示、行為）を示しています。
	電源プラグをコンセントから必ず抜くことを示しています。

警告

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
取り扱いを誤ると、感電・火災の原因となります。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。
- 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしない。
- コンセントから抜くときは、電源コード/ACアダプターを引っ張らず、電源プラグを持つ。

 電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて、刃の根元や刃と刃の間を清掃してください。

警告



電源コード / AC アダプターのたこ足配線はしないでください。
発熱し、火災の原因となります。
家庭用電源コンセント（交流 100V）に接続してください。



本機には、必ず同梱された電源コード / AC アダプターを使用してください。
また、本機の電源コード / AC アダプターは、他の製品に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。



破損した電源コード / AC アダプターを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コード / AC アダプターを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- ・電源コード / AC アダプターを加工しない。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・電源コード / AC アダプターの上に重い物を載せない。
- ・発熱器具の近くに配線しない。
- ・電源コード / AC アダプターのケーブルを束ねた状態で使用しない。

電源コード / AC アダプターが破損したら、修理受付窓口にご相談ください。
修理受付窓口への連絡方法は、[別紙](#)『サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）』をご覧ください。



本機やACアダプターは次のような異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

- ・異臭や異音がしたり、発煙したりしている。
- ・触れないほど熱い。
- ・割れや変形があるなど、破損している。

万一、異常状態になった場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、修理受付窓口までご連絡ください。修理受付窓口への連絡方法は、[別紙](#)『サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）』をご覧ください。

お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



通風孔など開口部から、本機内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。

感電・火災の原因となります。



水のかかる場所で使用したり、本機の上に水などの入った容器を置いたりしないでください。水などの液体や異物が本機内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

万一、本機内部に水などの液体が入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、修理受付窓口までご連絡ください。修理受付窓口への連絡方法は、[別紙](#)『サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）』をご覧ください。

⚠ 警告



本機の分解や改造はしないでください。
けが・感電・火災の原因となります。



アルコール、シンナー、ガソリンなど揮発性可燃物質または可燃性ガスのある場所では使用しないでください。
また、本機の内部や周囲で可燃性ガス含有のスプレーを使用しないでください。
火災の原因となります。

⚠ 注意



小さなお子様の手の届く所に設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の原因となります。



本機の通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
次の点を守ってください。

- ・押し入れや本箱など風通しの悪い場所に設置しない。
- ・毛布やテーブルクロスのような布をかけない。



各種コード（ケーブル）は、マニュアルで指示されている以外の配線をしてしないでください。
配線を誤ると、火災の原因となります。



交流 100V 以外の電源は使用しないでください。
交流 100V 以外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

⚠ 注意



雷が鳴りだしたら、電源プラグを触らないでください。
感電の原因となります。



本機やACアダプターを落下させるなど、強い衝撃や振動を与えたり、乱暴に扱ったりしないでください。
感電、火傷の原因となったり、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
万一、落下などで本機やACアダプターが破損したり、変形した場合あるいは外観に明らかな変形や破損が見られる場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、修理受付窓口までご連絡ください。



AC アダプターを毛布や布団で覆わないでください。
火傷・火災のおそれがあります。



AC アダプターにケーブルを巻き付けしないでください。
AC アダプターが高温になり、火傷のおそれがあります。



AC アダプターの温度の高い部分に、長時間直接触れないでください。
低温火傷の原因となります。



液晶ディスプレイが破損して内部の液体が漏れた場合は、液体をなめたり、触ったりしないでください。
火傷や化学物質による被害の原因となります。
万一、液体が皮膚に付着したり、目に入った場合は、流水で十分に洗い、医師に相談してください。



本機を移動する場合は、電源を切り、本機からすべての配線を取り外してください。
コード（ケーブル）などが破損し、火災・感電の原因となります。また、コード（ケーブル）などが引っかかり、けがの原因となります。



連休や旅行などで本機を長期間ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。



表面のガラスが破損した場合は、破損した部分を触らないでください。けがをするおそれがあります。

MEMO

情報一覧

本機に関する情報は次の場所に記載されています。
※電子情報の閲覧にはインターネット接続が必要です。



: 紙



: 電子

場 所	情 報
 取扱説明書（設置編） （本書）	<ul style="list-style-type: none">● 添付品● 各部の名称● コンピューターとの接続方法● 電源の入れ方 / 切り方● 安全上の警告 / 注意
 取扱説明書（操作編） http://www.epsondirect.co.jp/download/manual/c80431000.pdf	<ul style="list-style-type: none">● 画面の調整方法● お手入れ方法● トラブル解決情報● 本機の仕様
 ユーザーサポートページ http://www.epsondirect.co.jp/support/	<ul style="list-style-type: none">● サポート情報全般
 サポート・サービスのご案内	<ul style="list-style-type: none">● 保証規定● お問い合わせ窓口